

IT時事ネタキーワード「これが気になる！」(第132回)

iPhone 15 Proで対応の「Wi-Fi 6E」って何？

2023.10.30



9月13日(日本時間)に発表された「iPhone 15 Pro」「iPhone 15 Pro Max」において、Wi-Fi(無線LAN)の機能にアップデートがあった。具体的には「Wi-Fi 6E」に対応した、という。「Wi-Fi 6E」は「E」(Extend、「拡張」という意味)が付いた新しい規格、2022年9月2日より国内での運用が総務省管轄の「電波法施行規則等の一部を改正する省令(令和4年総務省令第59号)」により認可されている。

iPhone15 Proで対応の「Wi-Fi 6E」とは。Pixelはすでに対応

iPhoneは、iPhone11シリーズ、iPhone SE(第2世代)以降、「Wi-Fi 6」に対応している。「Wi-Fi 6」は、現在一番ポピュラーなWi-Fi規格。2019年9月のiPhone 11シリーズの発売から4年、今回のアップデートは久しぶり、ともいえる。ただし、アップデートは「Pro」モデルのみで、通常の(「Pro」のつかない)「iPhone 15」シリーズは従来通りの「Wi-Fi 6」対応となる。

「Wi-Fi」とは、「Wi-Fiを世界中のユーザーに届けている企業で構成された世界的なネットワーク」である「[Wi-Fi Alliance](#)」が使用するブランド名だ。「Wi-Fi」の規格はIEEE(「アイ・トリプル・イー」と読む。「Institute of Electrical and Electronics Engineers」の略)という団体が決めている。「Wi-Fi」の規格は、1997年に標準化された「IEEE 802.11」の後ろにアルファベットを付けて世代を表すが、「11n」や「11ac」のように規格名称を省略して呼ぶことも多い。さらなる略称として、6番目のWi-Fi規格である「11ax(IEEE 802.11ax)」を「Wi-Fi 6」と呼ぶ。ちなみに1つ前の「Wi-Fi 5」は「11ac」、2つ前の「Wi-Fi 4」は「11n」である。

「Wi-Fi 6E」に関しては、認可前の2022年中頃の対応ノートパソコン発売を皮切りに、対応端末が続々と発売されている。Androidスマートフォンに関しては、ASUSのZenfone 10や、Google Pixel 7,8シリーズ、Samsung Galaxy、SONY Xperiaなどが6Eに対応している。

新しい周波数帯6GHz帯。「Wi-Fi 6E」のメリットは？… 続きを読む